

◆ News Release ◆

報道関係各位

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(7月分)について

2021年7月の取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	7,265	-137,167	—	16,853,881	0.0%
外国人旅行	2,193	0	—	215,173	1.0%
国内旅行	2,127,129	906,946	234.5%	9,490,459	22.4%
合 計	2,136,587	769,779	277.6%	26,559,513	8.0%

※今年度は、前々年比(2019年度)を記載しております。

【概況】

7月の営業概況は、総取扱額21億3,658万7千円、前々年比8.0%となりました。

海外旅行は、日本から海外への渡航制限等により、全方面で募集型企画旅行の催行を中止しているため、引き続き低調に推移しました。

国内旅行は、北海道、愛知、京都、兵庫、福岡の5道府県で緊急事態宣言が7月11日に解除されましたが、12日から東京都に4回目の緊急事態宣言が発出され、沖縄県でも宣言が延長となったことにより影響を受けました。宣言解除地域を中心に近距離のフリープランなどに回復の兆しは見られたものの、全体としては大きな回復には至りませんでした。

## 株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	385,597	187,813	205.3%	3,482,825	11.1%
外国人旅行	0	0	—	4,764	—
国内旅行	87,706	69,808	125.6%	272,551	32.2%
合 計	473,304	257,621	183.7%	3,760,141	12.6%

### 【概況】

7月の営業概況は、総取扱額4億7,330万4千円、前々年比12.6%となりました。

海外旅行は、日本の水際対策強化や各国の入国制限の継続により、状況は好転しておらず低調に推移しました。

国内旅行は、東京都に4回目の緊急事態宣言が発出されたことにより、企業の出張需要は停滞しており、回復に至りませんでした。

## 阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	19,878	7,666	259.3%	314,325	6.3%
外国人旅行	0	0	—	0	—
国内旅行	1,484	1,479	100.3%	4,715	31.5%
合 計	21,363	9,145	233.6%	319,041	6.7%

### 【概況】

7月の営業概況は、総取扱額2,136万3千円、前々年比6.7%となりました。

## グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	前々年 同月取扱高	前々年 同月比
海外旅行	398,468	54,308	733.7%	20,376,243	2.0%
外国人旅行	2,193	0	—	219,937	1.0%
国内旅行	2,194,426	960,843	228.4%	9,661,312	22.7%
合 計	2,595,087	1,015,151	255.6%	30,257,492	8.6%

\*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724